平成30年8月29日(水) 12997号



株式会社日刊金属

本 社 〒530-0043

大阪市北区天満2丁目12番3号 ヴィレッジリバー南森町 3階E号 TEL (06) 6353-7831 (代表) FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001

東京都品川区北品川1丁目9番7号 トップルーム品川1015 TEL (03) 6869-9983 (代表)

EMail info@nikkankinzoku.co.jp WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12カ月 72,000円(線)) データ12カ月 84,000円(線)) 配信料 6カ月 36,000円(線)) 配信料 6カ月 42,000円(線)

チリで生産増継続

2.1万トンの供給余剰に

国際銅研究会 (ICSG) はこのほど、2018年1~5月の世界の銅需給動向 (推定値)をまとめた。銅地金は生産量(二次スクラップ含む)が約978万4,000トン、消費量は約976万3,000トンで、差し引き2万1,000トンの供給余剰となった。

18年1~5月の世界銅需給

1~5月の鉱山生産量は833万6,000トンで、前年同期比45万1,000トン(5.7%)増加。生産能力に対する稼働率は81.6%で、昨年同期から3.9ポイント上昇した。チリは、昨年同期にエスコンディーダ鉱山で発生したストライキからの回復傾向が続いたほか、国営銅生産大手のコデルコで生産能力の改善があったことから、13.5%増加した。このほか、インドネシアは、昨年同期の鉱石輸出の一時規制の要因がなくなったことから、43%の大幅増となった。一方、カナダが8.5%、米国が10%それぞれ減少した。

銅地金生産量(二次スクラップ含む)は、昨年同期の958万9,000トンから19万5,000トン(2.0%)増加。チリは、国営銅大手・コデルコの生産回復が押し上げ要因となり、6.5%伸びた。中国では生産能力の拡大が継続。インドネシアは前年のストライキの影響が消去、と日本では定期修理の要因が消え、堅調に推移したとICSGは分析した。稼働率は85.5%で、前年同期から0.5ポイント上昇した。

18年1~5月の世界銅需給(単位:万トン)

	18年5月	18年1~5月
鉱山生産量	174.9	833.6
銅地金生産量	202.3	978.4
銅地金見掛け消費量	205.4	976.3
生産量-消費量	▲3.1	2.1

▲は供給不足

銅地金の見掛け消費量は前年同期の965万5,000から9万8,000トン(1.1%)増えた。消費量が最大の中国は、銅生産統計の公表を遅らせているため、ICSGは同国内の消費量が4%前後増えたと推定。同時期の銅地金輸入量は16%増えたとしている。このほか、欧州連合(EU)で消費量が増加した。

豪: Newcrest社、2017/18年度決 算の増益とNSW州Cadia金-銅鉱山 拡張プロジェクトPFS結果を報告

2018年8月22日 付のメディアによると、豪Newcrest社は2017/18年度の決算報告を発表し、異常な事項で調整した定常的利益であるunderlying profitは、2016/17年度の394mA\$から増加して459mA\$に、EBITDAは1.4bA\$から増加して1.56bA\$となったと報告した。同社の2017/18年度における産金量は前年度比1%減の2.34moz、産銅量は7%減の78ktであったが、好調な金属価格に支えられ増益となった。同社は2018/19年度の目標産金量として、2.35~2.60mozを設定している。

同社はこの決算報告に合わせてNSW州Cadia Au-Cu鉱山の拡張プロジェクトに関するPFS結果も報告しており、必要な投資額は総額で598mA\$と見積もられている。内訳は、選鉱施設の処理能力を30mt/yから33mt/yに拡張するのに必要な予算が約58mA\$、新規ブロックケーブであるPC2-3の開発費用が540mA\$である。2020年前半の完成を目指すFSの過程で選鉱施設の処理能力を最終的に35mt/yへ拡張することを検討する。

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



7月のニッケル市況動向

米中摩擦懸念で前半は下落

後半は回復基調に

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC) がまとめた2018年7月のニッケル市 況動向は、米中貿易摩擦への懸念からロンドン金 属取引所 (LME) のニッケル相場は月の前半は下 落、一方、後半には回復基調となった。

ニッケル相場は2日に14.575ドルでスター ト、3日に月間最高値の14.620ドルを付けた。 米国が6日に対中追加関税措置を発動したことを 受け、米中貿易摩擦の激化が意識されニッケル 市況は軟調な展開に。さらに、米国がベースメ タルを含む中国製品に新たな追加関税措置を発 動する方針を表明したことが悪材料となりさら に下落幅が拡大、11日には13,630ドルまで値を 下げた。

中旬は、12日に安値拾いの買いが入り反発し たものの、米中貿易摩擦の激化や中国での需要 減退に対する懸念が下方圧力となりニッケル相 場は5営業日連続で下落、19日には月間最安値 となる13,220ドルを付けた。

日刊金属

購読料 12 カ月 72,000円(税別)

6カ月 36,000円(税別)

12 カ月 84,000円(税別) 外電配信料

42,000円(税別) 6カ月

世界を結ぶ循環流通サービス 原料から製品まで

DITIES DHGITANI Corporatio

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇公

大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号 本 社

tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地

tel:03-5282-4800

名古屋市中村区名駅3丁目 16 番 22 号 tel:052-571-2005 名古屋支社

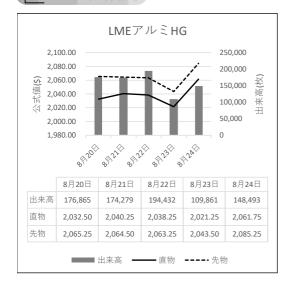
シンガポール・香港・タイ・台湾・ 海 外 マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

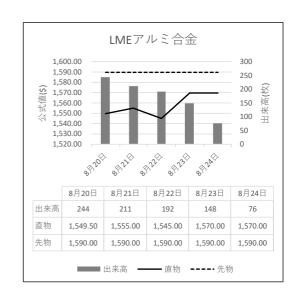
http://www.ogico.co.jp

下旬に入ると、20日には上海先物取引所 (SHFE) での鋼材価格の上昇が好感され、ニッケ ル価格も上昇。トランプ米大統領とユンケル欧州委 員長との会談を受けて米欧間の貿易摩擦が和らいだ ことやLME在庫の減少が買い材料となり、月末には さらに値を上げ13,770ドルで月をまたいだ。

需給動向では、DundasMining社が豪州Avebury鉱 山の再開計画を7月11日に発表したことを紹介した。

「LME公式値週間推移」8月20日~24日(現地)





小学生が銀のスプーン作りに挑戦

TANAKA HD

貴金属のワークショップを開催

TANAKAホールディングス(田苗明社長)はこのほ ど、昭和女子大学(東京都世田谷区)で小学生を対象 に貴金属をテーマとしたワークショップを開催した。

ワークショップは計3回行い、小学4年生から6年生 までの児童 56 人が参加。参加者は、金や銀などの貴 金属の特性や、身の回りにある貴金属製品などについ て説明を受けた後、講師の東京藝術大学美術学部工芸 科の前田宏智准教授の指導で、銀のオリジナルスプー ンづくりの工程を、実演を交えて学習した。

銀の素材を金槌で叩いてスプーンの皿の部分を広げ る、柄の部分を伸ばすといった工程ごとに様々な道具 を使いながらのスプーン作り体験。各グループの先生 役として東京藝術大学美術学部工芸科の学生によるサ ポートもあり、参加者は銀の素材特性を肌で感じなが ら制作を進めていった。



銀のスプーンづくりの様子

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

林 昭 宏 取締役社長

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3 電話 06-6471-2531~5

FAX 06-6471-5781 東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5

電話 03-3618-2351~2

「布目象嵌(ぬのめぞうがん) | と呼ばれる技法で 銀のスプーンの柄の部分に金の薄板を飾り、スプーン が完成。参加者は、自分で作ったスプーンでアイスク リームを食べ、銀の熱伝導率の高さによってスプーン を通して自分の体温がアイスクリームに伝わり、すく い易くかつ食べ易くなることも体感した。

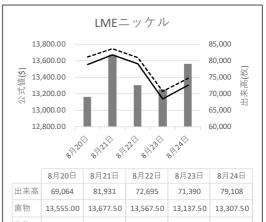


https://nikkankinzoku.co.jp/

日刊金属の既刊号等を 収録しています。

H+II金属 Web Journal





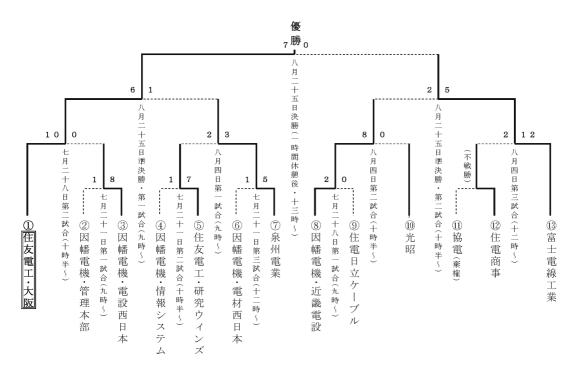
出来高	69,064	81,931	72,695	71,390	79,108
直物	13,555.00	13,677.50	13,567.50	13,137.50	13,307.50
先物	13,645.00	13,745.00	13,642.50	13,232.50	13,385.00

■ 出来高 -- 直物 ---- 先物

第51回KDS野球大会組合せ表(最終戦績)

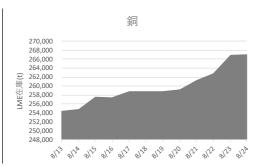
(4)

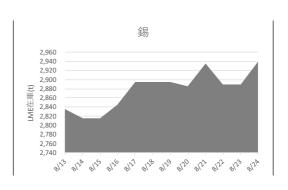
関西電線販売業協同組合



鉱		鉛	鉱		亜鉛	公鉱	
鉱石	構成比		鉱石	構成比		鉱 石	構成比
48,157	47.22%	オーストラリア	3,217	52.69%	ボリビア	13,036	34.95%
17,297	16.96%	ペルー	1,199	19.64%	ペルー	12,276	32.919
8,734	8.56%	ボリビア	797	13.05%	オーストラリア	7,442	19.95%
6,843	6.71%	米 国	491	8.04%	メキシコ	2,901	7.78%
6,282	6.16%	メキシコ	221	3.62%	ロシア	1,325	3.55%
5,259	5.16%	ブラジル	56	0.92%	米 国	71	0.199
4,856	4.76%	その他	125	2.05%	ブラジル	32	0.099
2,275	2.23%				その他	214	0.57%
2,271	2.23%						
101,974	100.00%	合 計	6 106	100.00%	合 計	37.297	100.009
	鉱 石 48,157 17,297 8,734 6,843 6,282 5,259 4,856 2,275 2,271	鉱 石 構成比 48,157 47.22% 17,297 16.96% 8,734 8.56% 6,843 6.71% 6,282 6.16% 5,259 5.16% 4,856 4,76% 2,275 2.23% 2,271 2.23%	鉱 石 構成比 48,157 47.22% 17,297 16.96% 8,734 8.56% 6,843 6.71% 6,282 6.16% 5,259 5.16% 4,856 4.76% 2,275 2.23% 2,271 2.23%	鉱 石 構成比 鉱 石 48,157 47.22% オーストラリア 3,217 17,297 16.96% ペルー 1,199 8,734 8.56% ポリピア 797 6,843 6.71% 米 国 491 6,282 6.16% メキシコ 221 5,259 5.16% ブラジル 56 4,856 4.76% その他 125 2,275 2.23% 2,271 2.23%	鉱 石 構成比 鉱 石 構成比 48,157 47.22% オーストラリア 3,217 52.69% 17,297 16.96% ベルー 1,199 19.64% 8,734 8.56% ボリビア 797 13.05% 6,843 6.71% 米 国 491 8.04% 6,282 6.16% メキシコ 221 3.62% 5,259 5.16% ブラジル 56 0.92% 4,856 4.76% その他 125 2.05% 2,275 2.23% その他 125 2.05%	鉱 石 構成比 鉱 石 構成比 48,157 47.22% オーストラリア 3,217 52.69% 17,297 16.96% ペルー 1,199 19.64% 8,734 8.56% ポリビア 797 13.05% 6,843 6.71% 米 国 491 8.04% 6,282 6.16% メキシコ 221 3.62% 5,259 5.16% ブラジル 56 0.92% 4,856 4.76% その他 125 2.05% 2,275 2.23% その他 2,271 2.23% その他	鉱 石 構成比 鉱 石 構成比 鉱 石 構成比 鉱 石 48,157 47.22% オーストラリア 3,217 52.69% ポリビア 13,036 17,297 16.96% ペルー 1,199 19.64% ペルー 12,276 8,734 8.56% ポリビア 797 13.05% オーストラリア 7,442 6,843 6.71% 米 国 491 8.04% メキシコ 2,901 6,282 6.16% メキシコ 221 3.62% ロシア 1,325 5,259 5.16% ブラジル 56 0.92% 米 国 71 4,856 4.76% その他 125 2.05% ブラジル 32 2,275 2.23% その他 214

此 LME認定倉庫在庫量推移 8月13日~8月24日(現地)







銅建値は2万円引き上げの72万円 8月の月内建値平均は71万6.000円

JX金属は28日、電気銅建値を2万円引き上げ72万円にすると発表、同日より実施した。8月の月内建値平均は71万6,000円。現地27日のLMEは休場のため、前週末25日入電のLME銅相場のセツルメント6,001.00ドルと28日の東京市場の米ドルTTSレート112.23円で換算した採算価格は、67万3,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万6,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2018年

□3月	780(1)760(9)780(14)770(19)750(23)740(28)	平均765.7
□4月	760(2)770(6)790(11)770(13)790(19)800(25)	平均778.5
□5月	790(7)800(14)810(23)790(29)	平均797.8
□6月	780(1)810(5)840(7)810(19)790(22)	平均811.5
□7月	780(2)750(5)730(12)720(20)730(25)	平均740.4
□8月	750(1)730(3)720(8)710(15)690(20)700(23)720(28)	平均716.0



黄銅削粉買値は23 円引き上げ528円

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は28日、黄銅削粉買値を23円引き上げの528円にすると発表した。今月7回目の改定。



28日入電の海外相場は、現地27日が8月の最終月曜日にあたり、 ロンドン市場がサマーバンクホリ

デーのため休場。COMEX (ニューヨーク商品取引所)の銅相場 (8月限) は、前日の269.90セントより 0.60セント高の270.50セント。SHFE (上海先物取引所)の銅相場 (9月限) は、前日の4万8,410元より340元高の4万8.750元。

28日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.20 円より0.03円の円安ドル高の1ドル=112.23円。前週末25日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,001.00ドル。この値と28日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、横ばいの71万3,000円。この日、電気銅建値は72万円に引き上げられた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の 平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が595~600、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは576~581、並銅は515~520、込銅(高品位=約97%)は475、セパは509~514。コーペルは要り用筋で500、それ以外は492ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋495、それ以外478~503どころの値頃。並青銅鋳物削粉は447~452どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が598 ~603、上銅新くずが565~585、普通上銅が532~542、2号銅線が538~548、並銅が503~504、込銅(90-93%)が462~429、下銅が308~358、セパが476~486、コーペルが432~472、黄銅棒地が488~493、黄銅削粉が436~483、黄銅ラジが387~395、交叉ラジが325~336、黄銅銅鋳物が362~369、送りが170~185、上青銅鋳物が457~473、並青銅鋳物が449~462、上青銅鋳物削粉が454~473、並青銅鋳物削粉が447~451どころ。

アルミニ次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(8月後半)

2S=194円~202円、63S=191円~195円、アルミホイール(1P)=186円~191円、ピス付サッシ=140円~144円、エンジンコロ=146円~148円、込合金(機械鋳物)=142円~144円、缶プレス(ソフト)=109円~123円。

関西地区(8月後半)

2S=189円 ~197円 、63S=187円 ~191円 、 52S=199円~203円、印刷版=192円~197円、アルミホイール(1P)=175円~180円、ベースメタル=199円~204円、機械鋳物=146円~151円、ダライ粉=121円~123円、ビス付サッシ=141円~146円、缶プレス=127円~132円。

為替動向

27日から28日午前の外国為替市場で、円相場は1ドル =111円台前半の値動きとなっている。28日の東京外国為 替市場、午前9時の気配値は、1ドル=111.12円~111.15 円、前日の17時時点に比べ0.03円の円高・ドル安。

27日のニューヨーク外国為替市場は、前週末24日比 0.18円の円高・ドル安、1ドル=111.01円~111.11円で取引を終了した。

米国とメキシコが北米自由貿易協定(NAFTA)の再交渉で合意。カナダを含めた他国・地域との貿易摩擦緩和への期待感から、ニューヨーク市場ではドルが幅広い通貨に対して下落、円もその流れで上昇した。ただ、米長期金利の上昇で日米金利差の拡大をにらんだドル買いも入り、ドル円は狭いレンジ内でもみ合う展開が続いた。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは110.97円~112.17円だった。

東京市場でも、ニューヨーク市場の流れを受けて朝方は円買い・ドル売りが先行した。ただ、東京株式市場で日経平均株価が上昇していることでリスク選好の円売りも出ているもよう。

海外非鉄金属相場

(6)

(8月28日 入電 ・現地 8月27日)

1ロット=銅、	鉛、亜鉛、アルミは25トン	
Š	易5トン、アルミ合金20トン、ニッケノ	レ6トン
+7	ツルメント=現物・前場・売	

	前	場	後	場
	買	···	買	売
銅AG				
現 物	-	_	-	-
前日比		_	-	
先 物	-	-	-	-
出来高				-
錫HG				
現 物	-	-	-	-
前日比		-	-	
先 物	-	-	-	-
出来高				-
鉛				
現物	-	-	-	-
前日比		-	-	
先 物	-	-	-	-
出来高				
亜鉛SHG				
現物	-	-	-	-
前日比		-	-	
先 物	-	-	-	-
<u>出来高</u> アルミHG				
現物 前日比	-	-	-	-
先 物		-	-	
出来高	-	_	-	-
アルミ合金				
現物	_	_	_	_
前日比		_	_	
先 物	_	_	_	_
出来高				_
北米特殊アルミ合	金			
現物		_	_	_
前日比		_	_	
出来高				_
ニッケル				
現 物	-	_	-	-
前日比		-	-	
先 物	-	-	-	-
出来高				-
NYコメックス	相場			
出来高: 1ロットは1	2.5ショート	・トン、銅はポン	ド当たりセント	

フリー・マーケ	ッ	۲	
---------	---	---	--

■米国生産者価格

銅(セント/ポンド)

Maj (C > 1 / 20 > 1 /				
銀(セント/オンス)HH社	1488.9			
■NY相場				
取引業者銅(セント/ポンド)	256.4		~	257.4
2 号銅線くず(セント/ポンド)	353.35		~	357.35
■ロンドン相場(ドル)				
金(オンス)	-			
アンチモン99.6% (トン)	-	_	-	
ビスマス99.99%(ポンド)	-	_	-	
カドミウム99.99%(ポンド)	-	_	-	
インジウム99.97%(キロ)	-	_	-	
セレニウム99.5%(ポンド)	-	_	-	
スポンジチタン99.5%(キロ)	-	_	-	
フェロモリブデン欧州産(キロ)	-	_	-	
コバルトカソード99.8%(ポンド)	-	_	-	
マグネシウム中国産99.9%(トン)	-	_	-	
タングステンAPT(MTU単位)	-	_	-	
タンタル鉱石30-35%(ポンド)	-	_	-	
■KLTM錫(Mドル/キロ、出来	高トン)			

	(27日)	(28日)
相場	77.81	78.31
出来高	45	35
ドル建て価格	18980	19120
0 D レート	3.7600	3.7600
M \$ / U S \$ レート	4.0995	4.0958
採算円/キロ	2327	2342
US\$採算円/キロ	2134	2150

LME在庫(トン)	在庫	増減
銅	267,075	0
錫	2,940	0
鉛	126,725	0
亜鉛	247,400	0
アルミ	1,095,125	0
アルミ合金	13,600	0
北米特殊AL合金	152,660	0
ニッケル	242,604	0
コメックス銅在庫(トン)	193,629	▲ 395
上海在庫(トン) 銅	146,590	▲ 8,486

(8/24 現在)	アル	Ξ	895,88	80	▲ 3,203
	亜鉛		30,80	00	▲ 4,130
	鉛		18,2	77	▲ 420
NYカープ	銅	-	~	-	-
	アルミ	-	~	-	-

鉛

18650

18340

250

9082

亜鉛

21605

21260

出来高

金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
8月限	270.50	1209.0	1484.4	801.2	956.90
9月限	270.85	1209.2	1485.9	803.8	941.90
10月限	271.70	1211.2	1490.1	804.2	940.40
11月限	272.60	-	-	-	-
12月限	273.20	1216.0	1497.2	-	937.50
前日比	0.60	2.7	6.5	14.8	13.30

※現地27日のLMEは銀行休業日のため休場です。									
出	来	高	48254	33004	25800				
前	日	比	340	40	275				

9月限 48750

10月限 48750

上海相場トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込 銅

アルミ

14720

14795

96,349 206,685 98,480 9,878 -フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

為替相場	LME(円ベース/キロ)						COMEX	上海 元·円 (前日) = 16.66		16.66	
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
TTS	-	-	-	-	-	-	271	48750	14720	21605	18650
112.23	-	-	-	-	-	-	714	812	245	360	311
+0.03	-	-	-	-	-	-	+ 1	+ 13	+ 2	+ 8	+ 6

非鉄金属製品相場

			(8月28	日調べ)	(キロ当たり)◎上げ ◆下げ		
伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京		
銅小板2.0ミリ	◎ 950	◎ 980	亜鉛板0.3×3×7	620	620		
建築用0.3ミリ	◎ 960	◎ 990	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800		
銅大板2×1×2	◎ 1120	◎ 1180	給水管13ミリ	310	310		
銅管(ベース)	◎ 1150	◎ 1170	鉛板1.5ミリ	340	340		
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 810	◎ 850	鉛線3ミリ	465	475		
銅棒25ミリ	◎ 920	◎ 980	軽圧品(仲値)	大阪	東京		
銅条1.5×100	◎ 930	◎ 980	アルミ箔0.007ミリ	945	1005		
銅線0.9ミリ	◎ 1010	◎ 1040	〃 小板1ミリ	520	510		
銅帯6×50	◎ 930	◎ 980	〃 大板1ミリ	510	500		
銅平角線	◎ 1210	◎ 1220	〃 5052板	650	550		
黄銅小板2.0ミリ	◎ 815	◎ 840	〃 5083板	665	565		
∥ 0.3ミリ	◎ 840	◎ 860	〃 2017板	1035	925		
黄銅大板2×1×2	◎ 995	◎ 1050	〃 線3ミリ	645	560		
黄銅管	◎ 1410	◎ 1330	〃 快削棒25ミリ	785	780		
復水器用黄銅管	◎ 1360	◎ 1380	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760		
黄銅棒快削25ミリ	◎ 670	◎ 710	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720		
六角棒	◎ 700	◎ 740					
四角棒	◎ 730	◎ 770	貴金属(一般小口向け)				
鍛造用	◎ 710	◎ 750	白金(グラム)	(3224		
ネーバル	◎ 810	◎ 850	パラジウム(グラム)	(3753		
高力	◎ 810	◎ 850	金(グラム)	(€ 4719	合金鉄	6月輸入単価(CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1045	◎ 1090	銀(キログラム)	0	60580	フェロマンガン2%以上炭素含有	144
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1250	◎ 1310				ル その他	174
黄銅条1.5×100	◎ 805	◎ 850	レアメタル輸入価格	6月通	関 (CIF)	フェロシリコン55%以上	164
リン青銅板一般用1.0ミリ	1860	1840	金属ケイ素(99.99%未満)		253	フェロクロム4%以上炭素含有	154.8
〃 バネ用0.3ミリ	2080	2050	モリブデン酸化物		2210	フェロモリブデン純分60%以上	2038
リン青銅棒25ミリ	2120	2130	タンタル	58345		フェロバナジウム	5764
リン青銅線3ミリ	2280	2260	マグネシウム		258	フェロニッケル33%未満	404.5
洋白板一般用1.0ミリ	2730	2680	コバルト	10264			
〃 バネ用1.0ミリ	2920	2880	インジウム		34161	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
減 摩 合 金		8月16日改定	銅 合 金 地 金	8月	16日発表		
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京		
1種		2705	BC 1種	795	_		
2種		2635	2種	965	_		
3種		2560	3種	1010	_		
4種		2255	6種	855	_		
5種		2185	7種	890	_		
7種		890	YBSC 3種	710	_		
8種		800	LBC 3種	975	_		
9種		720	PBC 2種	1030	_		

非鉄金属材料相場

			山元建值	電気銅	720(28)	金	4351(28)
			() 実施日	電気鉛	284(16)	銀	54,670(28)
				電気亜鉛	334(27)	錫(99.99%)	3,550(17)
キロ当たり円(〕上げ ◆下げ		(8月28日調べ)	インジウム大口	⊐(99.99%)	42,000 ~	46,000(1)
非鉄原料	大 阪	東京	地 金		大 阪		東京
(炉前材)	仲間相場	仲間相場			仲間相場		仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	◎ 638	© 635	電 気 銅	686	681	688	683
2 号 銅 線	◎ 578		電 気 亜 鉛	324	319	324	319
上銅(新切)	© 610	© 609	蒸 留 亜 鉛	317	312	317	312
雑 ナ ゲ ッ ト	© 548	© 550	ダイカスト亜鉛2種	266	260	266	260
並銅	© 557	© 555	再生亜鉛(98%)	236	231	236	231
下銅	© 530	© 526	電 気 鉛	282	277	282	277
銅削粉	◎ 533	© 530	再生鉛1号	262	255	262	255
銅 さ い (30 %)	25	25	再 生 鉛 3 号	265	250	265	250
新切黄銅セパ	© 456	© 472	錫 1 号	2250	2200	2250	2200
コーペル	© 444	© 449	アンチモン	1080	1030	1080	1030
黄 銅 棒 地	© 434	© 439	ニッケル(メッキ用)	1700	1650	1700	1650
黄銅削粉	© 415	© 422	コバルト	9200	8900	9200	8900
並黄銅	© 426	© 429	セレニウム	4200	4000	4200	4000
黄銅ラジエター	© 317	© 315	ビスマス	1400	1300	1400	1300
交叉ラジェター	© 365	◎ 350	カドミウム	500	450	500	450
黄 銅 鋳 物	© 424		水 銀	1800	1700	1800	1700
山 送 り	197		アルミ地金99.70%	© 267	© 263	© 269	© 265
上 青 銅 鋳 物 並 青 銅 鋳 物	© 504	@ 40C	アルミニ次地金99%	212	207	212	207
	© 490	© 496	// 90 %	205	200	205	200
上青銅鋳物削粉	© 495	© 490 © 480	アルミ二次合金ADC12	319 344	314	322	317 341
並 青 銅 鋳 物 削 粉 新切リン青銅(伸銅)	◎ 482	<pre> 480</pre> <pre> 642</pre>	鋳 物 用 C2BS 青 銅 合 金 地 金 3 種	965	339 955	346 © 1015	© 1005
が (鋳物)	◎ 617	⊚ 042	月 列 口 並 心 並 3 俚	© 840	© 830	© 1015 © 860	© 850
リン青銅削粉	© 517 © 518	◎ 512	ハンダ錫60%	1870	1830	1895	1865
新切洋白(電子材)	© 536	© 512 © 518	バクメ _場 60 % ル 50 %	1650	1600	1675	1645
新 切 亜 鉛	147	147	" 40 %	1490	1430	1450	1420
ダイカストくず	132	132	減摩合金2種	2620	2590	2625	2595
亜鉛ドロス	127	117	が、 ル 4 種	2240	2215	2025	2215
	100	98	ッ 7 種	860	810	860	810
電池巣鉛ケース込	40	37	ステンレス・特金			60	65
活字鉛	95	92	10 10		ダライ粉	45	50
<u> </u>	158	161		13クロー		18	18
新 切 サ ッ シ 1 級	159	160		ハイス		130	130
新切合金1級	149	150			ダライ粉	_	_
機 械 鋳 物 1 級	114	114					
ビス付サッシP	100	103					
合 金 削 粉 P	91	91					
込 ガ ラ P	81	83					
カン・バラ	74	78					